

平成30年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	23	学校名	大宇陀高等学校
----	----	-----	---------

1. **取組名** 「ライフクリエイトコースにおける地域貢献プロジェクト」
高校生から元気発信！ ～地域貢献活動を通じた人づくり～

2. 活動内容

【目的】地域貢献活動を通して、自分と立場の異なる人・動物とふれあい、人としてのあり方や命の大切さを真剣に考え、将来を創造する力と実践する力を養い、地域に活力を与える人材を育成。

【活動内容】

○うだ・アニマルパークスタッフによる講義「命の教育」。1年間を通して3回実施。奈良県で保護されている犬や猫の現状を知り、命の大切さ、動物との共存社会について考える機会となった。また、同施設のスタッフよりご指導を受け、飼育体験実習に臨んだ。動物の命を助けるにはどのような社会の仕組みが必要かを考え、犬猫の保護についてのポスターを作成し、地域に呼びかけた。



○地域の老人ホームやこども園では、工夫をこらしたレクリエーションを考え実践した。レクリエーションは、グループで企画・準備して異世代と積極的に交流した。
○ケア帽子（医療用帽子）製作・贈呈活動として、がんなどの病気が原因で脱毛された患者様へ手作りのタオル帽子を製作し、病院に贈呈する地域貢献活動を行った。

3. 成果と課題

○地域貢献活動の体験をすることで、自他敬愛の精神やコミュニケーション能力、問題解決力等が身につく、豊かな人間形成を育んでいる。
○多くの人とふれあう体験は、進路選択にも影響を与え、キャリア教育も効果的に進めることができる。
○高校生達が地域と関わることで、若いエネルギーが町の活性化に貢献できている。

4. 次年度に向けて

毎年活動させていただく中で、本校は地域に大切にされている学校だと常々感じている。地域の施設と連携しながら、地域への愛着を深め、本校生徒が一層地域活性化に貢献できることを期待する。